

フルボ酸を高純度到高配合し 頭皮と肌の自然再生力をサポート

日本フルボ酸総合研究所

フルピュア シリーズ



Vフルボ酸の事業化を目指し、今年設立された新企業の新商品。腐植土壌中に多く含まれ、植物にミネラルを補給するこの有機酸は、人間の皮膚や頭皮に対しても効果を発揮する。化粧品に配合できる「濃密フルボ酸」を共同開発し、ヘアケア&スキンケアシリーズをこの秋発売。「大自然の生命力をお客様へ」と、新商品へ期待を寄せる飛田和陽子 代表取締役社長にその思いを伺った。

Q フルボ酸が化粧品へ応用される理由はどこにあるのでしょうか？

1つにキレート力（つかむ力）があります。フルボ酸はミネラルの吸着力に優れ、土壌のミネラルをイオン化し、植物に補給します。肥料として用いれば、作物へのミネラル吸収力をアップさせ、品質がよくなります。また、pHを一定に保つ能力があり、土壌の酸性、アルカリ性変動を抑制します。土壌や作物へのストレスを緩和し、微生物を活性化し、保水力、通気性を高めて土壌環境を整え、自然再生力を引き出します。

人間の皮膚や頭皮にも同じよう働きかけるのですか。

ミネラルやアミノ酸を吸着して体内に運び、体内で循環させる効果（イオン交換）があります。フルボ酸はミネラルをつかんだり離したりして細胞を活性化させる天然のイオン交換物質ですから、例えば、老化原因の1つである活性酸素やフリーラジカルの分子構造を分離し、その活動を抑制できます。また分子量が小さく、経皮吸収にも優れ、皮膚の表面でイオン交換をすることで生態活動を活発化させます。そして土壌環境を整えるように、酸・アルカリ反応の変化を緩めて一定に保ち、pH値を安定にすることで、体内外に余計なストレスをかけにくくします。

様々な効果が期待できそうな素材ですね。

まだ未解明の部分もありますが、細胞の機能回復や美肌再生、アトピー性皮膚炎やアレルギー体質の改善、視力回復や育毛、免疫力アップなども可能かもしれません。

ただフルボ酸は、含まれる腐植土層が1センチ形成されるのに100年かかると言われ、その地層から酸・アルカリ溶液によりわずかに抽出される貴重な資源です。抽出には土壌切削による環境破壊や重機使用によるコスト、土壌の不安定さによる品質不良など様々な問題点があり、素材の安定供給がネックとなっていました。

当社は、世界で初めて人工的にフルボ酸の生成に成功した国土防災技術㈱との共同研究によって「濃密フルボ酸」を開発し、この問題を解決しました。商品名は、濃密のフルとフルボ酸の「フル」から付けました。この濃密フルボ酸を開発した田中賢治は当社の会長を務めています。

フルボ酸だけでなくフコイダンも配合されていますが…

フコイダンはモズクやメカブ、コンブなどのヌルヌル成分に含まれるヒアルロン酸に似た多糖類の1種で、保護・補修・結合・抗酸化・抗炎症機能を持ちあわせています。「自己再生力をサポートする」という商品コンセプトにぴったりで、当社の濃密フルボ酸と相性がとてもよかったです。配合しているのは、世界で2番目に深いトンガ海溝で育てられたモズクから採集されたもので、その深さからミネラル分が多いことが特徴です。

また、水にもこだわりました。濃密フルボ酸やトンガ海溝のフコイダンのような素材を使用するのに、普通のミネラル水ではもったいないと、モズクの育った環境と同じ「海洋深層水」を配合しました。これは、沖縄で公共的に採取された「鮮度水」と呼ばれる水です。

3つの天然成分を“フル”に高配合したシリーズですね。

シャンプー（No.1）トリートメント（No.3）のヘアケアと、クレンジング（No.2）洗顔&化粧水（No.4）のスキンケアの4品を用意しました。赤ちゃんから大人まで、肌の弱い方でも安心・安全に使用できます。当社の企業理念は「自然との共生」です。「大地」と「海」、2つの自然の生命力が詰まったフルピュアが、多くの人のお役に立つことを願っています。